

留学生新聞 国際交流センター発刊

平成28年1月1日 第5号

被爆体験講話

6月18日(木)長崎県より、築城 昭平さん(88歳)が来学されてご自身が被爆された(当時18歳)経験を講話していただきました、当時の写真を交えながらの講話は、留学生たちの心にとても大きく響くものとなりました。



鹿児島神宮隼人浜下り

10月18日(日)、霧島市で毎年行われる行事です。本学の留学生も毎年参加しています。今年の留学生は、鉄砲隊の隊長となり先頭を練り歩きました。



鹿児島県外国人留学生図書カード及び共通乗車カード贈呈式

7月13日(月)この贈呈式は鹿児島に在住の留学生に学業の充実や鹿児島への理解を図るために毎年贈呈されています。今回は1年生のブ ダク ミン君が贈呈式に参加しました。



第3回外国人による日本語スピーチコンテスト

10月29日(木)

今回で3回目となりましたコンテストは、本学の厚生会館で開催しました。

今回は出場者は最多で中国・ベトナム・韓国・台湾出身の8名が参加しました。まだまだ日本語に不慣れながらも思いを言葉にして熱弁しました。

優秀賞

